

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	第18回 嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会	
開催日時	令和7年10月15日(水) 14:00~16:00	
開催場所	塩田庁舎 3階3-2会議室	
会議の公開可否	㊦・不可・一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可の場合はその理由	嬉野市審議会等の会議の公開に関する要綱第3条及び第4条により、非公開とする会議等にあたらぬ	
出席者	委員	渡利委員長、坂口委員、秋吉委員、森(聡子)委員、永田委員、久野委員、尾形委員、宮崎委員、中島委員、前田(直)委員、森委員、中村委員、田中委員
	事務局	総合戦略推進部部長(小野原) 企画政策課 課長(松本)、参事(奥山)、 同課庁舎整備推進室長(笠原)、同室(島村、中尾) 総務・防災課主任(辻)
	その他	東亜建設技術株式会社(4名)、市長
会議の議題	・塩田庁舎等利活用基本計画(案)について	
配布資料	・塩田庁舎等利活用基本計画(案) ・「塩田庁舎等利活用基本計画(案)」概要版	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会（第18回）		
内 容	① パブリックコメントへの意見と回答 ② 住民説明会の報告について ③ 概要版について ④ 今後について		
審議経過	事務局	<p>改めまして、皆さんこんにちは。本日は公私ともにお忙しい中にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。ただいまから第18回嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会を開催いたします。本日は、前田（純）委員と諸岡委員から他の用務のため、欠席との連絡を受けております。</p> <p>続きまして次第2、市長あいさつとなっております。</p> <p>本日の委員会開催にあたりまして、村上市長がご挨拶申し上げます。</p>	
	市長	<p>皆様、改めましてこんにちは。本日第18回嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会、委員の皆様におかれましては、ご多忙の中にご参加いただきまして誠にありがとうございます。そして、この18回に渡るこの検討委員会の中でも、本当に皆さんに地域の思いを伝えていただき、こうして今日ご説明させていただく基本計画の成案等々に結びつけることができました。本当に委員の皆様におかれましては、心から感謝を申し上げたいと思います。ずいぶんご苦勞もなされたことだと思っております。敬意も重ねて表したいと思っております。こうして基本計画を策定する最初の出発点は、今、建設が進んでいる市役所の新庁舎建設が起点となるかと思っておりますけども、特にこの塩田地域の皆様から行政サービスの利便性の低下に対する懸念、「本当に活気が失われるのではないかと、街の存続もかけて本当に厳しいお声も含めてたくさん承ったところです。私たちとしましても、その思いにきっちりとお応えしていく。そして、むしろ今よりも活気に満ちた、この地域の拠点となりうるような計画にしていこうと、皆様と協議を重ねてきたところです。特に行政サービスの観点につきましては、国のモデル事業採択も受けまして、熟練の職員を配置して、全ての手続きを、この近くの拠点で完結のできるような窓口のあり方を今目指しています。現状、下水道課とか建設課とか嬉野の庁舎にしかない部署・課というものあり、そういったときには、やむを得ずそちらの方をご案内することもあるわけですが、今回こうした国のモデル事業を使うことによって、すべての業務課とオンラインでつながることができ、この地域で完結できるように、そして、前よりもむしろスムーズに職員がコミュニケーションしながら手続き申請を完了できるような、きめの細かいサービスも付加価値として加えてまいりたいと考えています。</p> <p>合わせて、この新たな賑わい創出ということでも、先日の全体説明会の中でもたくさんの思いをいただきました。特に、次世代の子どもたちの集い、そして元気に声を上げる場所を作ることによって、このまちの賑わい、また次の世代を予感させるような空間に移行していきたいというふうに考えており、またいろんな民間の知恵をお借りしながら、この地域の活性化の起爆剤として、私どももしっかりと運営、サポートできるように頑張っていきたいと思っております。</p> <p>もう一つの機能として、アクティブシニアも含めた皆様の活躍の場や、また歴史、文化、情報発信拠点としても活用して参ろうかというふうに考えており、公民館機能と合わせたところでの、この役割も検討いただいたところです。この塩田津のまちは、長崎街道宿場町として栄えた歴史もあります。様々なひと・もの・文化が行き交う中で、人々と交流しながら発展してきた塩田の</p>	

	<p>町でもあります。その地勢、歴史的背景を施設の設計思想の中にしっかり盛り込んで、皆さんが喜ぶ、そしてこの地域に住んでよかったという実感を伴うようなものに今後ともしてまいりたいと思います。</p> <p>今回、委員会としては最後にはなりますけれども、その先も設計、また実際の施工に入る段階でも、委員の皆様から忌憚のないご意見や、また地域の皆様からの考え方など、私どもにお寄せいただくと本当に幸せであります。私どももこれからはっきりと、皆さんに作り上げていただいた将来ビジョンを形にしていきたいと思いますので、どうか今後ともよろしくご指導のほどお願いし、また、これまでの皆様のご発言、ご提案に心から感謝を申し上げて、私からの冒頭のご挨拶に代えさせていただきたいと思っております。本当にありがとうございます。</p>
事務局	市長は、他の公務のため、ここで退席させていただきます。
事務局	次第3、委員長あいさつとなっております。渡利委員長お願いします。
委員長	改めまして、皆さんお疲れ様でございます。本日は最後の委員会となる予定でございます。皆さんの約2年にわたる検討の結果がこれにまとめられておりますので、最後までしっかりとご意見等があれば出していただければと思います。早速よろしくお願いたします。
事務局	それでは次第4、協議検討事項について渡利委員長お願いいたします。
委員長	本日の検討事項については、まず、①塩田庁舎利活用基本計画(案)パブリックコメントへの意見と回答について、事務局の説明をお願いいたします。
事務局	【事務局による説明】
委員長	<p>基本的には、パブリックコメントで寄せられた市民の方の意見に対する回答の案ということになりますが、市民の方の意見も含めて、回答についてもご意見がある方はお願いいたします。また、質問もお願いします。</p> <p>最初に一点だけ私の方から申し上げます。Gの質問で、回答が「安全が確保できない」とあるのですが、これは車の行き来はどうなっているのですか。駐車場から歩道橋か何かで中学校に渡すという意味ではないという解釈でよろしいですか。</p>
事務局	このご意見は1階部の駐車場から直接中学校前に降りるといようなイメージになっています。
委員長	<p>質問はそのイメージでよろしいですかね。わかりました。それは結構大変だけど、歩道橋ぐらいならと思った次第でした。すみません、大丈夫です。</p> <p>こんな感じで質問の意見と回答の差異がないとか、もしくはご意見に対して、今後これはぜひ検討につなげて欲しいとかご意見をお願いします。中にはかなりハードルの高いご意見もあるようですけれども、パブコメの意見というのはそういったものです。</p>
委員	<p>区長の方にいろいろ資料を配布していただいているようなのですが、私は区長代行で出ている立場で、区長の方から私の方に相談がありまして、この資料を送って、「区で説明してくれ」と言われても、説明会に出席もしてないし、いろんな面でこれをすべて読んで理解をして説明するのはちょっと不可能だというふうなことで非常に困っているという相談がありました。せいぜいパブリックコメントで配られたこの資料あたりを、各区は難しいとしても回覧ぐらいに回すなど、ある程度「これだけやってますよ」ということで、区長に資料を渡す必要があると思います。委員として私どもの名前がこの中に入っておりますので、ちょうど説明会の時、農繁期でどうしても来られず、このような状況で非常に困っているという区長がおりまして、そういうご意見がありましたので、できましたら次回から結構なので、回覧としての声を回すというふう</p>

	<p>な対応まで取っていただければ、区長あたりは若干責任が楽になるのかなというふうには思っております。</p> <p>市としては「いろんな意見があれば言ってください」ということで、防災無線も使われて放送等もやっておられました。説明会の時、私も出席をしましたが、いろんな貴重な意見が出て、事務局としては的確に回答されていたというふうには私は個人的には思っております。</p> <p>ただ、本当にいろんな意見が出る可能性もまだあるし、「まだ大丈夫ですよ」というようなことを先日も言われていますので、一応これが案ということで、もう一回周知される必要があるのではないかと考えているのですが、いかがでしょうか。</p> <p>事務局 前回の基本構想の時も、この概要版の方を全戸配布させていただいております。当時は、基本構想は塩田の方がメインでやるということで、塩田の方に全戸配布、嬉野の方は割愛させていただいたのですが、今回状況もだいぶ変わってきており、嬉野も塩田も全世帯に配布しようというふうには思っています。時期については、前回の基本構想も議決事項ということで議会の方に上げておりましたので、そのあたりを加味して、時期はこちらにらせていただければと思っています。</p> <p>委員 わかりました。</p> <p>委員 付け加えというか、私もちょっとご意見を申し上げたいなと思っているのは、実はいろいろコミュニティでもこういう説明をされたのですが、「説明がなかなかしにくい」「どう言ってもいいかわからん」という部分も出てくると思っています。配布も大事だと思うのですが、例えば、区長さんにこれを配布したからといって、これだけ細かく書いてある中で、これを見てわかるかなという感じが致します。だから基本的にはその地域の代表である区長さんには、せめて塩田町内区長さんを集めて説明すべきかと私は思います。というのは、配った後の説明も区長さんにしかいかないと思いますから、区長さんが答えきれないと思うので、せめて「こういう話やったよ」ということを伝えられるようにあって欲しいし、こちらの方がせめてそういう手立てを打つ必要があるという感じがいたします。そうしないと、これを配っただけでは、多分一般人にはわかりにくいかなと思います。私はこうやって会議に出ているからこういうことが書いてあるとわかるのですが、これを配っても普通の人は多分わからない。これを配っても肝心な人を見て、答えられるような体制は、やはり区長さんが代表である以上は一つすべきというような感じがいたしますので、せめて塩田の区長さんくらいには話を1回して欲しいなと思うところです。</p> <p>委員長 事務局お願いします。</p> <p>事務局 前回の案を委員会の中でまとめ上げて、今後、嬉野塩田含めた市民の方へのような説明をしていくかについては、構想の時からどういった形がいいだろうかというような形で進めてまいりました。また設計に入ったらもう一つ深いところになってくると思いますが、今回の基本理念としては、もう議会決議をいただいておりますので、その内容を、この間の9月26日にご意見やパブリックコメントに関する市からの説明会を「こういった計画を今作り上げています」といった思いで、塩田の公民館でさせていただいたところです。そして今後、例として大草野地区に関しては自発的にそういった会を設けていただくか説明等もされたりもしております。</p> <p>そういった中で、今後の区長さんを集めての説明は、今のところ考えておりませんでした。住民説明会の場で、その内容を説明して理解をいただくというような趣旨で開催をいたしましたので、これに加えて説明の必要があるならば、ご相談をいただくとか、説明の仕方については検討が必要だと思っておりますが、現時点で区長説明会を行うところまでは決めていない状況です。議会のことについては、市民の皆さんに内容等について知ってもらいたいというような意見もありますので、設計段階も含めて、いろいろなご意見を聞く場を検討したいと思っております。</p>
--	--

	<p>このパブリックコメントの中にも出てきましたけれども、賑わい創出の子育て支援をどのように行うのかという部分もありますので、まだ今後意見を聴取しながら検討していきたいと思います。あと、運営に関しても結構意見が出ました。施設を造ったのはいいが、その運用の仕方が問題ではないかということもありましたので、その辺も今後の課題になってくると思います。その辺でまた説明の機会も出てくるのかと考えております。今後の市民の皆さんからのご意見は都度いただきたいと考えておりますが、現時点で区長さんを全部新たに集めてというのは今のところを考えてないところです。</p>
委員長	<p>よろしいですか。</p>
委員	<p>まあ一応基本的には、これをもらって答えきれないままの区長さんはおられると思います。私たちはあの時の会議のことだったと理解できるけれども、こうやって熟読できるかわからない。せめてその区の代表の方にしか尋ねることはないと思うので、配る以上はそこまでは本当は抑えて欲しいなというところなんです。そうしないと、区長さんは説明しきれないと思います。「これは聞いていない」で終わってしまう。市に直接聞いてくださいという話にしかならないと思うから、本来は、その市民全体の理解となれば、そこは必要かなと感じています。</p>
委員長	<p>今後の事務局の対応をお願いします。</p>
委員	<p>関連していいですか。今、区長さんに対する説明等のご意見があったと思います。課長さんの方から大草野については説明会をしたということをおっしゃいました。実は、私どもはコミュニティの推薦ということで、委員会に参加をさせていただいています。その中で、一応基本計画もそうですが、もう一つの前の基本構想あたりから18回ということで今まで来ました。18回参加をさせていただいていますが、今回が最後ということで、一応事務局の方から「地元に対して説明をして欲しい」という話があり、「じゃあしましょう」ということになりました。全体で、最初呼びかけがあったのは、各区の区長さん、プラス各区から2、3名ということで、嬉野の2地区まで含めて9地区あります。それとコミュニティの役員の方を含めて募集、いわゆる参加要請がされていまして、実質的には32名の参加ということで聞きました。</p> <p>いわゆる基本構想の段階から、それと基本計画の概要版等使って、一応私の方で説明をさせていただきました。そして区長さんとか、あるいは公民館長、そういう形で一応は区の方に、それぞれ地域の方に説明をさせていただいたということで、一応関連して報告をさせていただきたいと思います。以上です。</p>
委員	<p>それに対しても意見があるのですが、私もこの検討委員会に途中から入って、もう今回が最後ということで思ったのですが、この会に来るとき、佐賀新聞のひろば欄「居心地のいい空間」という、佐賀市本庄小学校6年生、林瑞穂さんが書いているのを時々見ていました。簡単に説明すると、「佐賀市に居心地のいい空間が増えるといいと思いませんか。佐賀市には、一昨年、佐賀サンライズパークがオープンしました。しかし、そんなに気楽にくつろげる空間ではないし…」、まだいろいろあって「年齢に関係なく自由に過ごせて楽しめるような場所が居心地のいい空間だと思えるのではないかと思います。また、私はそういう居場所ができたなら、地域の人で触れ合ったり、友達と勉強会をしたりして過ごすといいのではないかと思います。私は居心地のいい空間ができることで、笑顔になる人が増え、たくさんの幸せが増えていくのではないかと思います」。このような6年生の文章を見て、本当に僕らはこのような子どもたちの意見に対して対応してきたのかなと思っております。というのが、どちらかといえば、結論を出していかなければならない、行政の線路の上を私たちは歩いていくような形になってきて、もうちょっと私たちも考えなければならなかったのではないかと今思っております。その点で言えば、パブリックコメントの意見Aの中で、「これからどんな時代を迎え、どんなに人口が減っていったって、もう3万人あったのが2万4千人になっている。人口減と労働力人口の減少により、行政区が成り立たなくなる事態や身近な商店消滅、社会インフラの維持困難が予想される」。この中でちょっといろいろ大事なことを書いて</p>

	<p>おられますが、「現在、中央公民館を3階に持っていくということですが、集まる、交流する、学ぶという公民館の役割に良くないのではないかと。超高齢化社会における公民館はアクセスがよく気軽に子供から高齢者までが集う明るい施設であることです。その意味で地域交流スペースを兼ねて庁舎の外に平屋建てで建築して欲しい。」と書いてありましたが、やはり公民館施設というのは、もっとみんなが、住民が集まれるような施設にしないといけないと思います。今、私たちは3階におりますけど、生け花とかそういう分類は、こういう会議室でもいいと思いますが、やはりみんなが集まって、音楽の練習をしたり、ダンスの練習をしたり、いろんな場所で委員会とか区長会みたいにすぐ集まれるような、生きた施設を平屋で、委員長にも言いましたが、木造でいいから見かけのいい施設を作って欲しい。階段下の辺りに木を植えたりして、誰が利用するのだろうかと思う。やはりみんなが利用しやすいようなものを作らないと、住民のまとまり自体がなくなっていくと思います。塩田でまとまりのあるものは、何でもなくなってきたでしょう。花火はありますが、夏まつりの踊りも中止になったし、やはり塩田町の時は、もっと塩田で集まる機会があった。それがいいかどうかは別としても、遠方に行ったら、もう行かなくてもいいとなってしまう。もっと地域の住民が使い勝手のいいような施設を広くなくていいから、そこの公民館の土地に作って欲しい。私は今でもそう思っています。皆さんがどう考えられるか、ちょっともう最終的なことですが、でもこれだけは言わせてください。皆さんの意見をお聞きしたいと思います。</p>
委員長	これは事務局というよりは、皆さんの意見を聞きたいということですか。
委員	皆さんにも事務局にも言っている。
委員長	<p>委員の意見は最終の取りまとめとしては面白い発想かと思います。いろいろ市とか、ここが災害浸水地区であるとか、いろんな課題がある中で、今の委員のご意見を、皆さん「そうだね」とか、「いやいや、そうは言っても」とか、ご意見がある方は、ご意見を賜った上で、最後に事務局また総括の方をお願いします。</p> <p>今の話を要約しますと、意見Aの方も平屋というキーワードがありますが、委員としては、公民館とか時代に即したのものとしては、平屋の施設を作ってもらった方がいいのではないかとのご意見と、これを今後、基本計画から設計に移るのですが、もしかしたら設計段階で作ってくれるのではないかとご意見も込めてのご意見かとは思いますが、皆さんどのような考えをお持ちか言っていただきたいです。最初に私が言うのはあれかもしれませんが、私が以前に委員から「平屋はどうですか」という時に答えたことを先に皆さんに言っておきますと、「ここは浸水区域でして、災害が甚大化した時に平屋の木造ってというのはどうかな」と、当時確か委員にはお答えしたかと思っておりますので、まず私は単純に物理的にその意見を言いましたので、先にご報告しております。その中でご意見を賜ればと思います。</p>
委員	私も公民館そのものはもう改築せざるを得ない、解体せざるを得ないという状況になっている中で、そこにもう一個平屋を立てるということになるのと、2階建てじゃなければ結局、基礎から全部もう一回やり直さないといけない。下はまた今の状態に戻して、その上に平屋を建てないといけないということで、今の状態で建てるとすると建設費がものすごくかかる。もし平屋で建てるとすれば、他にも下に駐車場があります。そこで建てるかどうかは、場合によっては検討するに当たるかもしれないけれども、下の今の公民館の敷地のところで建てるということになると、ちょっと難しいのかなと思う。
委員	それは執行部がどれだけ費用がかかるか計算するから、こっちで早まって理解する必要がない。その時また考えればいい。
委員	もし必要だとすれば、そういうやり方もあるのかなと思います。ただ、今から人口がどんどん減っていく中で、そういう建物を今から増やす必要があるのかということも、維持管理含めてそういうものを考えないといけないのではないかと思います。今、庁舎がそれだけの収容能力があるということになってい

	<p>る。確かに利便性は、今まで1階でいけたのが、3階まで上がらなければならぬということがあると思いますけど、そこら辺はエレベーターを大きくするなど、やり方はあるとして、建物、ハコモノをどんどん増やしていくのはどうかという気はしています。</p> <p>委員 それは私も人口減少が進んできていると分かる。でも、まとまりのある場所を一つぐらいは、全部嬉野に持っていくから、塩田にも一つぐらい住民が集まる場所が欲しいということをおっしゃっています。</p> <p>委員 だから、それをここの中でどうするかを検討してもらった。</p> <p>委員 委員がおっしゃったので言わなければいけないと思いますけれど、案が出てから、「ああ、もうこの感じで行くのかな」と思って、あんまり意見も言わなかったのですが、やはり「賑わいがある」ということがアンケートなどどこでも出てきて、「賑わいを創出できる空間を」とか、そのようなものはいろいろ出てきたのですが、この案ではあまり賑わわないと思っています。子育てがしやすいとか、それはどこの市町も一生懸命やっているの、それで他の市町からやってくるというのはあまりないと思います。どこでもやっぱり子育てにはいろいろな支援をしていますので、それが目玉になるとか、活性化になるとかはあまり思わない。それより中抜けしているような、地域に本当に今住んで、働きながら頑張っている人たちが集まるような施設とか、前も言ったように庁舎の真横に、明るくて、エアコンが効いて、夏はそこに入って子どもたちもゆっくりできたり、大人もそこで涼んだりできるようなこととか、目玉でそういう風なのがあったら行きやすいかなと思う。賑わい創出というのは、イベントをしないと賑わわないのは本当の賑わい創出じゃないと思います。やはり建物があって、そこが使いやすいとか、居心地がいいから行きたいというのが、この塩田庁舎をどうするかという案が出た時に、あんまりないのではないかなという気がしております。この間の説明会でもいろいろな意見が出た中で、意見はまだ聞いていきますということはおっしゃいましたが、この案に沿って進めていくな、建物が増えることはないだろうし、あまり大きく変わらないと思ってじっとしていました。やはりどのような塩田庁舎の利活用をと言われたら、本当に委員が言われるように、一般に住んでいる人みんながそこに行きたくなるような施設の一つは作って欲しいと思います。集約のことでこの施設はこれが一番合理的とか、公民館を仕切る必要があるというのは、部屋の問題ですね。会議室で公民館的ないろいろなイベントをしたり、人を寄せたりするのは、3階は不自由だと思います。エレベーターの移動の問題じゃないと思います。趣味の人たちが集まるのは3階でもいいだろうけれども、本当にそれで公民館的な活動ができるのかという気はします。最初の質問で、これからの塩田はどうなっていくのかを踏まえた理念を書いて欲しいという意見がありましたが、それについてもサラッと対応しており、あまり理念とかは書かれてないという気がしております。</p> <p>委員長 他にいいですか。事務局に戻させていただいていいですか。どうぞ。</p> <p>委員 Aの意見の中で、最初は「地域防災計画が市民の意見を全然反映してない」というのがあったと思うのですが、ここから嬉野庁舎が本舎になった理由の中の1つは水害が危ないことです。では、その水害対策をちゃんと市は考えてやっているのか。この方は、別の意見で多分「そこが氾濫するから、その水はけが良くなるように」と意見を言ったけど、それが通ってないということをおっしゃっており、実際はこの庁舎とは関係がないかなという感じがいたします。</p> <p>それは別としても、今言われたように、「この庁舎をどうするか」ということからしか始まってなくて、その後もその話でずっと終わってきているわけです。それで、費用的な面でも基本的には平屋建ての施設ができればいいと思いますが、それが現実的にこれまでの話し合いの中でベースじゃないから、「これ以上話ができるのかな」と思いながら聞いていたところでした。あったらいいと思うのです。</p>
--	--

	<p>ただ、基本的に子育て支援など、どの方たちの公民館にしても、やはり誰でも1階に行けたらいいというのは本当の意見だと思います。けれども、この建物を生かすのには、私たちが検討を重ねる際に3階に公民館機能があるような利用の仕方しかないという感じがしています。平屋建てと言っても、予算的にできるのかという問題が絡んでくるかなと思います。平屋建ても少しは必要だと思うのですが。</p> <p>1階の利用はどうするかという検討も当然今からです。昨日、中学校の教育委員もしているので、その会議の中で「中学生あたりはここを利用できるのですか」というご意見をいただきました。学校としては利用できるのはいいけれども、やはり全体的に考えても、五町田はコンビニとかがないからここまで来ないと利用ができないわけです。だから必ず必要だというのが一つあります。一番の欠点は、子育て支援と公民館機能は発展するけれども、小城でやったような小中学生、若い人が集う場所となった時に、1階のロビーぐらいしか考えられないことです。全体の構想の中で考えると、その辺がもう少し改善すれば、もう少し若い世代も入って来られると思います。だから、この答えでいけばもう平屋については、そこまで金をかけられないと思いながら、あればいいなと思っているところです。</p> <p>委員 私も公民館というのを最初から言っていました、具体的に外構で図書館との連絡通路のデッキの設置、広場化に伴う費用で2億4,200万円予算があって、その中からできないかなと思って私は言っております。</p> <p>委員長 他にご意見はありますか。</p> <p>委員 追加でいいでしょうか。子育て支援機能の関係でお尋ねいたします。一応、小学校、中学校、大きな子どもさんたちも入れるような施設であれば、利用されるのかなと思っています。ヒアリングを予定されておりますので、その辺のこともお尋ねされてお話ししたいなと思っております。</p> <p>委員 そして、意見Eの方で、「子供連れが雨の時に傘をさして移動しなくてはいけないのが大変だ」とありますが、地下の駐車場を利用すれば傘を持たずに地下から上へあがれますよね。そういうところをご案内で見てもらえれば解決するのではと思っています。小中学生を平日に連れてきてガヤガヤされた場合に、社協事務所を囲まれることになれば、いろんな困窮世帯の方などがお見えになるから、社協としてはちょっと小中学生には無理かなという考えを持っております。</p> <p>委員長 そうですね。委員の意見もあり、皆さんの言われることが非常によくわかります。確か基本構想の時に1回、委員の方から社協を作って欲しい等ありましたが、先ほどおっしゃった通り、最初の目的はこの庁舎の利活用というところから始まっています。一般論として建物を造る時に、その建物がベストかどうかは分かりません。平屋の公民館がいい人もいれば、災害のことを考えると平屋の公民館はだめだという人もいるかもしれません。なので、建物を造るにあたって、今回の利活用では基本構想、基本計画、設計、詳細という段階をやるわけで、新しく造るとなると、今回の増築以上の検討が必要になる。一番厄介なのは造ったけど誰も使わない。そういうところがあるので、段階としては今の基本構想、基本計画を詰めていく中で、「こう利活用した上で、やはりあった方がいい」というステップを組む方が造りやすいのかなとは思っています。ただ、委員が言ったように、それがいいという方もおられる以上は、今後の基本設計の中で意見が出たときに、委員がおっしゃったとおり2億円のお金をそっちに回すこともあり得るのかなとか、むしろその間に何か造るかとかですね、ちょっとそういう点は難しいですが、そういったことが今後の基本設計の中で活かされるように、そういう意見もあったということで、今回はよろしいですか。とりあえず、その意見というのは非常に重要な意見ではあると思う反面、実現するにはかなりのステップが必要です。新しいものを造っていくことはなかなか難しいので、そういうことをご理解していただいた上で、ただ基本設計の時に、せめてドーム屋根を造って、その中にガラスの部屋を造ってクーラーを効かせるとか、基本設計の中で何かアイデアが出てくるかもしれない。事務局ここで意見をお願いします。</p>
--	--

事務局

最初に「居心地のいい空間」ということで、使いやすいような施設にして欲しいというお話をいただきました。塩田庁舎についてはお話があったような空間にしていきたいと思います。その空間を作るのを建物全体で取り組んでいくということで、1階に誰でもいつでも気軽に来ていただいて、いろんな使い方をさせていただいてもいいというスペースを「居心地のいい」スペースということで設けよう思っております。

それと、勉強のお話も出ましたけれど、塩田図書館の方で勉強するのに、ちょっとうるさいという話もありましたので、静かな空間と少しお話をしながら学習をする空間を作るために、3階の眺望がいいところにも集まれるスペースを設けようというふうに思っています。イベントを単発的に行うことでも賑わいは生まれるのですが、日常的な賑わいをするためにどうすればいいのかというのは、私たちもずっと考えているようなところです。

この後にも説明会についてどういう質問があったのかをお話ししようと思ったのですが、説明会の中でも「活動を今までずっとやってきました。」公民館がなくなると思われている方もいらっしゃったのですが、保健センターの方で健診がないときには自由に使っていただける社会教育活動や子育ての活動、その他にもファミリーサポート事業など、いろいろな活動を行っているので、「高齢者とかが集まれる場所とかありませんか」ということがありましたが、そういった使い方をさせていただくことも可能という話をしました。

1階について委員からもありましたが、この話は以前もあったように、「1階は窓口があった方がいい」というお話で、この委員会でも見ていただきましたので、1階に窓口とデイサービスの方を設けて、その他のスペースを有効に使うためにはどうした方がいいということで、3階に公民館を設けているという形になっています。

平屋の話については先ほど委員長からもあったように、塩田庁舎とその周辺施設の利活用ということで、費用的な面も考慮して、今ある機能を有効に活用するためにはどうした方がいいのかということで、最終的に計画の中で検討していきたいと思います。そのため、今回の塩田庁舎等利活用についてはこういった形の計画とし、必要な機能が別途出てきたということであれば、前回もお話をした通り、新しい建物は別の話として検討していければと思います。

今現段階で、建物の建設費がかなり高騰しており、㎡当り80万円程度ということで、大集会室を造るとなると400㎡ちょっとということで、3億円を超えるという状況です。

現在の嬉野市は、公共施設を集約しようということで、公会堂とか社会体育館、体育館、公民館等を集約して数は減ってきています。必要なものは、その時々で検討していくということで考えておりますので、今回の利活用については、そういった形でご理解いただければと思います。

それと、委員からもありましたように、意見を今後聞いていくという話は、確かに各団体さんの方にさせていただきました。あった意見としては、実質的な詳細な機能、例えば「調理室にこういったものが欲しい」とか、子育て支援の中で、「どういうふうな子育て支援施設にしたいか、子育て世代でも聞いていただけますか」とか、社会教育活動のようなものを企画するときに「どういったところでやればいいでしょうか」とか、「どういうやり方があるでしょうか」というところは、今の計画の中で対応できることであって、一緒にお話を聞きに行きますし、これから基本設計をしていく中でお話をします。新しく何かを造るというお話を聞くということではないことをご理解いただければと思います。

それと一番上の質問であったように、理念、目的、それと戦略について、理念はこちらの方にも記載をさせていただいているように、「人と人がつながる」という理念とコンセプトの方針ということなので、こちらの方は「作っていない」と言われていますが、事務局としては、元々の考え方が庁舎のあり方検討委員会の段階から塩田庁舎の利活用について検討しており、まちの特性を生かした塩田庁舎の利活用ということで、それを具体化するためのコンセプト、方針でさせていただいておりますので、本計画については委員の皆さんに検討をしていただく中で、こういった計画になっていきますということです。

委員	<p>なんか、よくわかりません。全然わからない。わかりやすく言わないと、言葉で飾っても何を言っているのかわからない。</p>
事務局	<p>「居心地がいい空間を作りたいと思っています」ということで、場所だけ作るということではやはり良くないということです。そこに行けば何かがある、今日も何かしているというふうなところで、地域の皆さんと一緒に活動をしていきたいということです。</p>
委員	<p>自分たちがしたい場所を作る。それが違う。</p>
事務局	<p>そこを一緒に作る。公民館活動というのは、自分たちがしたい部分を自分たちでやるという形で一緒にやっていくというのが多いですね。</p>
委員	<p>もともとここに来た時、市長が言われたことを覚えているのですが、やはり「嬉野には新庁舎が建って、塩田の方は利活用をするけど、塩田の方が良かったと言われるような施設を目指して検討してください。」と言われたと思います。そういうことだと思って参加していました。最初に見せられたものは、いろんな町村合併で大きい施設が空いて、そこをどう利活用するかという全国的な良い案を見せられて、「ああ、そうか、あんなことをされるのか」とか「こういうもんあるんだな」と、最初そういう勉強をさせられたと思います。そういうふうにして頑張るのかなと思った。基本的に、中央公民館が老朽化してダメだったらそこは中央公民館を建て直せばよかったと思います。結局、中央公民館が老朽化して危険だからといって、それを全部入れなければならないので、ほとんど画期的なものではないというのが正解だったのではないかと思います。入れなければならないものがたくさんあって、向こうに庁舎が建つなら、こっちに公民館ぐらい新しく建てて良かったのではないかと思います。そしたら、例えば3階を上映ができるような大きいスタジオだとかいろいろなことが考えられたはずなのに、結局は中央公民館を潰すので、それをここに入れて、制約がある中で賑わいを創出するなど、いろいろ頭を使わされたが、出てきた案はこういうことですね。そしたら何のために委員を集めて、人の話を聞いていたのか、最初に何を教えたのかと言いたくなると思います。</p>
事務局	<p>ここまで議論を積み重ねてきた段階でそういった意見が出るのは、私たちとしては本来これまでの過程で議論していただきたい内容であったと思っています。正直に言って、なぜ今、この話が出るのかという戸惑いがあります。これまでも委員会があったのですが、そこでも意見をいただく場は十分にあったと認識しています。</p> <p>私たちのスタンスとして、一番初めに多分市長が言われたと思いますが、嬉野の新庁舎は賑わいの場ではなく、市の庁舎として建設します。それは行政機能の統一をして行政面の効率を良くするためということですので、嬉野ばかり施設を造っていると思うかもしれませんが、社協や公民館等の解体など、たくさん統合をしております。</p> <p>そういう中で、全体的な地方自治体の流れとして、公共施設の統合という課題がある中で、「塩田庁舎はまずここに公民館機能をすべて入れましょう。」という前提からは始まっていないはずで、そこは皆さん、賛同いただけるのかなと思います。</p> <p>事務局としてはこれまで共通認識を持って進めてきたという思いでおりましたので、これまでの委員会の進捗を否定されるようで非常に残念に感じています。そういうことではなかったということでやってきましたので、今そこを言われても戸惑ってしまうような状況ではあります。</p>
委員	<p>途中から入ったので、その辺は分かっていないのですが、「戸惑っております」「うまくいかんやった」「今頃言って」って、このような意見があるのは当たり前でしょう。なんでも計画通りには進みません。その中であなたたちが住民の意見を最後に言っておいた方がいいというから言っているわけです。ただ、ここまで決めたことに対して、「それで大丈夫？」と私は言っているだけであって、委員長もおっしゃったように、私は単純なことを言っているだけです。でも地方自治にとって大事なことだと思うから頑張っているのです。</p>

	<p>けれど。ただ、うまくいかなくてもいろいろな声があるのは委員会としていいことだと思います。その中で、今事務局も委員長と話し合っ、落としどころを考えていくと思いますので、また頑張ってください。なんでも決められたことをする人ばかりではない。やはりいろいろな人がいるので、そこは理解してください。</p>
事務局	<p>今回この計画、基本構想もそうですけれども、市民や団体の皆さんの代表をお集めして行う委員会は、ある程度市が用意した分を承認いただくというパターンもあります。</p>
事務局	<p>でも今回はいろいろ庁舎統合の話から行政の機能をどうするかという部分が先にあったのと、公民館の問題もありましたので、委員の皆さんのご意見を聞くことは非常に大事にしてきたつもりでした。この委員会自体、基本構想については令和5年度末を一応目処としていました。基本計画に入ってから是一年ぐらいです。でもやはり、いろいろ委員の皆さんの意見を引き出さないといけないということで、かなり延長をさせていただきました。それでもどうしてもまとまらない時はあると思いますけれども、そういった形で、うちの方から提案したものもたくさんあると思います。それは一つの選択肢としてお渡しをしたと思っています。今ご発言いただいた中には、「市が出したこの計画ではちょっと賑わいはあるのかな」とうような意見もありましたが、そこを認めていただくというような委員会ではなかったのかなと私は思っていたのですが、今後委員が言われるように、いろいろなご意見の中で実現ができるものは努力をして、様々な意見がありますので正直言って両極端の意見もあるわけです。それをどうまとめていくかというのは非常に難しいことではありますけれども、どうしても自分の意見が通らなかつたとなる場合も、やはりあるとは思っています。</p>
委員	<p>それはわかりますよ。絶対自分の意見を通せといっているわけではありません。</p>
事務局	<p>そこは総合的に市の方で判断をさせていただきながら進めてまいりたいと思います。すみません。批判的な回答になってしまい、非常に申し訳なかったです。</p>
委員	<p>いやいや、そういうのはあつて当たり前ですよ。あなたたちはこのような進め方で、私たちは今日で最後だと思つて言っているし、後になって「ちょっとおかしかったのかな」とか、疑問に思うことはあると思います。ただ、言いたいのは、「そこに広場を作るなら公民館も造ってください」ということです。</p>
事務局	<p>話は逸れますけれども、前回もそういった話をいただきましたので、やはり建物を建てるとなると、小さい施設でも3億円ほどかかります。庁舎の1階のスペースを使つてもらつたり、保健センターで検診がない時にはそこを開放して使つたりして、運営面について今後どういった形で使つてもらうかを市民の方に提案をしてもらうのが非常に重要なところだと思います。そこら辺に焦点を当てて今後はヒアリング等をやつていくべきかと思っています。</p>
委員	<p>余計、区長さんたちに説明をしっかりとしてもらわなければならない。私のところは区長さんが忙しいので大変だと思います。ただ、区長さんによつてもいろいろな人がいて、何も言わない人もいれば住民の意見を聞こうとする人もいます。でもやはり考えた人しか言いません。自分の大切な時間を使つて、また集まりたくもない。そのあたりも含めて前向きにお願いいたします。</p>
委員長	<p>また最後にご意見は賜るとしまして、住民説明会の報告と概要版ついて、2、3連続でご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局による説明】</p>

委員長

2、3のご報告という形になるかと思うのですが、一年かなりご意見があったわけで、1、2、3全部含めて最後となります。いろいろ思いとか、「こんなはずでは」とかあるのかもしれませんが、最後またご意見賜りたいと思います。

一つ、この委員会を運営していく中で、皆様と同じ目線でやってきたつもりなのですが、先ほど「新しい建物が建たないという」ご意見があったので、一つ解説をさせていただきます。最初に事例が出てきたのは、そもそも「利活用とは何か」というところで、皆さんがなかなか考えにくかったので、事務局の方からご紹介があったかと思います。あれを真似するというのではなくて、「そういうことをやるんだよ」ということで、基本構想の段階ではそういう話をさせていただけたいと思います。基本計画になる段階で、ある程度細かく何をするとか、中央公民館は利用できないということで、広域的に物事を考えるという段階の中で、Aの方の質問に「戦略がない」と書かれていましたが、実は大きな戦略がありまして、「新しい建物を造らずに、ある建物をうまく使っていこう」、超高齢化社会と同時に財政難が待っているという中での一つの枠組みであります。そういったものが根底にある中での基本方針というのがございますので、その基本方針を踏まえての今回の検討委員会だったと私は解釈しております。なので、皆さんに「こういう機能が欲しい」というのはどんどん言うていただいて、「入れられるものはどんどん入れていきましょう」というような進め方をさせていただいた次第でございます。

最終的には、委員の意見は非常に重たいのですが、ただ新しい物を造るとなると、新庁舎でもですが、先ほど事務局からもありましたように、本当にその建物が必要とか、造るけど何に使うのかとか、財政的にどうかとか、サステナブルでずっと使えるものとか、災害浸水区域だけど本当に大丈夫だとか、多分今回の利活用以上の検討が必要になってくると思います。なので、先ほど「切り離して」ということですので、この利活用をやった上で不便、例えば「3階にある公民館がやっぱり1階に欲しい」とか、「3階不便」とか、そういったものは建物の増築とか改築とかいう手段もございまして、もしかしたら新しくするよりは、比較的スムーズにいく可能性もございまして、まずはこの利活用ということをしっかり踏まえて考えていきましょう。基本理念、戦略もあります。ただ戦略という言葉は自治体の方でしか使いません。民間であればストラテジーという言葉で、いろいろマーケティング戦略とかよく言うのですが、一応自治体なので、基本方針、コンセプト、その中で進めていくことになろうかと思えます。なので、それを読み解くかどうかは別ですけども、あくまでもこの塩田庁舎、嬉野に移転しまつた後の行政サービスは、まず確保しましょう。それ以外は広域的に考えるときに、ここを安全性確保のために公民館とするなど、段階を追って検討していきたいと思えます。なので、今後は機能、利便性ということになったら、今ある施設とか、そういったもので、こういった設備、こういった配置、こういった面積が最適かっていうのが、今度基本設計のところで反映されてくると思いますので、今日皆さんのお話になったことは決して無駄ではなくて貴重な意見ですので、「そういった意見を聞いた上で設計してくださいよ」というふうに申し送りがあると思えますので、ぜひ、この基本計画まで参加された委員の皆様は、ぜひ利活用が開始されるまでしっかり見ていただくというか、温かく見守っていただき、時には厳しく意見を言うなど、そういう関わり方をさせていただければいいと思えます。決して委員から言われたようにいろいろ反映されないということではなくて、「こういう風に思ってたんだから、ちょっとそこを考慮した」というのは、今日意見を言うていただいたことでは非常に良かったのかと思えます。委員の言葉も、「平屋欲しいな」って言い続けることで、もしかしたらこの検討の後に平屋が増築される可能性がゼロとは言えません。自治体が建物を造る時の、民間の方の意見の反映は非常に難しく、100人いれば100意見あります。実は自治体さんの上に国の戦略もありますので、行政があまりにも建物を持ちすぎるといのは、今後財政難になって非常に難しい。その中でどううまく市民の方にサービスを提供していけるかというのも戦略であり、この中には実は戦術まで含まれていまして、戦術は民間の力を借りるとか、発注形態を変えると、そういったものが揃った計画になっていますので、言葉としてはないだけで、そこは読み解いていただいて、ご理解いただければと思います。その中で最

	<p>初にあったような意見交換は非常に重要なことでございますので、ぜひぜひ今後とも続けていただければよろしいかと思ます。</p> <p>そういうふうには思っていましたので、この計画がどこにでもある計画という風に思わないで、皆さんが一生懸命2年かけて考えて、意見を出した結果だと捉えていただくと非常にありがたいかなと私の方は思ます。まだできているわけじゃない。まだ設計が待っていますので、せめて機能はこれをよこせとか、面積はこれだけよこせとか、ご意見は引き続きいただいているのかなと思ます。ということで、総括的にこの2年間を振り返ってみての先ほどの委員の意見は非常に貴重で、今後の委員会の中に非常に重要なプロセスですので、そこも含めて最後、ご意見をどうでしょうか。最後なので、皆さん一人一言ずつとかどうでしょうか。どうぞ。</p>
委員	<p>施設を造らないのなら、結局使えるところは保健センターなのですが、保健センターに入った途端に雰囲氣的に病院なので、建物の中身を全部外して、建てているものは残してオープンスペースで使えば入りやすいし、使いやすいし、何でも使えるが、あの状態だったら病院に来たイメージになる。</p>
委員長	<p>保健センターなので、あえてそうなっているのかもしれないです。</p>
委員	<p>昔はオープンなところで病院の先生は全部診察していたのですよね。だから、絶対建物に仕切りをつけなければいけないわけじゃないから、全部外してしまえば何にでも使えると思ます。</p>
委員長	<p>そういうのも財政を節約して利用することで残ったお金で改築ができるのかもしれないですね。本当にいろんな考え方があるので、どれがベストというのは誰も言えないので思ったことを言っただければと思ます。どうでしょうか、皆さん。</p>
委員	<p>概要版について、このレイアウトこれで出されるかと思ますけど、ちょっと字が小さく見えるので2枚に分けてというようなことは検討できないですか。この内容はこれでいいので。</p>
事務局	<p>レイアウト調整してできるだけ大きくしたつもりだったのですが、まだ小さかったでしょうか。</p>
委員	<p>ちょっと高齢者には見えにくい。</p> <p>それともう一点だけ、庁舎の上の方の構想は確かに立派なものことができましたが、駐車場の整備については、やはり駐車場が今昼間でも暗い。イメージ的に怖いようなところだと住民から思われていると思ます。そこら辺の整備についても、今後、基本設計あたりに盛り込んで、例えば太陽光を利用して照明を明るくするとか、柱のところに反射材とかをつけるような、金はあんまりかけられないでしようが、ぜひ考えていただければと思ました。</p>
委員	<p>各区へ配布されると思ますが、この事業内容及び事業手法の検討ということで、DB方式とか、DBO方式とか、いろいろありますが、これに関しては市民の方はあまり関係ないというか、理解するのはちょっと難しいのではないかなと思ます。この委員会に参加して、私も初めてこういうふうな発注方法があるということを知ったわけですが、これに関して市民も方は「どういふものができる」ということが分かればいいので、発注がどういふのはあまり関係ないことだと思。ですから、あまり難しいことは割愛してしまった方がいいのではと、私は個人的に思ます。</p> <p>それと民間事業者のサウンディング調査については、「サウンディングってなんですか」と多分聞かれると思ます。こういうのを「民間事業者への調査」とか、分かりやすい文言を使っただかないと、非常に専門用語を使われると、住民の方は分かりづらくて区長とかが困ると思ます。その辺も踏まえて、一般の方が分かりやすいように、もうちょっと見やすいように大きくするなどしてください。どこが必要なのかというのは、私もこの住民説明会に出席したのですが、やはり皆様方が心配されているのは、「中央公民館がなくな</p>

	<p>るといふのをその時初めて聞いた」とか、そういうふうなことです。「じゃあ公民館はどうなるのか」ということを、後でそこで参加されていた方と話をしておりました。ですから、そういうふうな直接関係するようなものについて重点的に書かれた方が一番いいと思います。「窓口は今の窓口以上のサービスをやりますよ」とか、「今、利便性としては不便をきたすことはありません」といふふうなことを計画されておりますので、一応住民の方が一番心配されているのは窓口だと思います。それが一番大事でしょうし、中央公民館がなくなるということを2番目に心配されている。中央公民館を利用されていた方がどういふふうな施設になるのかわかるように、もうちょっとわかりやすくポイントを置いて現状案として出された方がよくはないでしょうか。</p> <p>また、来年の10月ぐらいに新庁舎ができて、それからまたそういう経過がありますので、そこまでの時間がありますから、いろいろ検討できることもあると思いますので、そういうふうなところで、もう一回ちょっと作り直されて、出していただければ幸いかと思います。</p> <p>委員 今おっしゃっていたように、このまま配っていただくのはありがたいことだと思いますが、やはり見て「ある程度こうなるんだな」といふのは、わかりやすく説明をしたのが一番いいかと思います。普通の人でもパッと見てある程度分かるのがいいかなと思います。</p> <p>委員 1階、2階、3階とこういうのが入るといふ図案が示されていて、まだこの状態では「心地のいい空間になるのかな」と思いますが、事務局の方が心地のいい空間について日常的な賑わいを念頭に置いて考えていらっしゃるのだったのだから、それはすごく楽しみだなと感じております。</p> <p>委員 今日で18回目になるのだと思いつつ、初めはよく自分も意見を言っていたと思うのですが、最初に利活用となった時に、「機能を考えると、周辺の公の施設のことも考えた上で、機能を考えていかないといけないんじゃないですか」と言ったのを自分で覚えているのですが、その後、中央公民館が耐震でだめだからとか、楠風館のリュッケさんをこっちにとか、そういう話がどんどん出てきたような気がします。</p> <p>私の中で葛藤はあったのですが、こういう施設について理想がいっぱいあるなかで、どこまで実現するかといった時に、やはりお金の問題は絶対外せないもので、そこをどこまで要望を通すかという問題があると思います。とにかく少しでも私たち市民が利用して心地よい空間になれるような施設を造っていただきたいというのが本当の思いで、そこを一生懸命、お金の面とかあると思いますが、市役所の方で頑張っていただきたいなという思いです。</p> <p>委員 計画段階ではいろいろな意見を聞いて、いろいろなことができるのだなと思っていましたが、途中でやはり中央公民館が入りましたので、先ほど意見されましたが、本当に割り当てだけになってしまうのかという気がいたします。</p> <p>そして、街並みも作っていただきました。トイレを要望した時に、街並みテラスを作ってもらいましたが、やはりすごくいいです。できたらいいですね。そして、管理はどうするかと思っておりますが、本当に観光の方にはなくてはならない建物になっていると思いますので、やはりやってみないとわからないということもあると思いますので、いっぱい入ったらやっぱりそれで不都合が出てくると思います。その時にまたいろいろ考えていただければ、すごくありがたいと思っております。</p> <p>委員長 実は一番のパブリックコメントの回答については、皆様の承認事項になっておまして、一応これで回答するという事は皆様ご承認いただいてよろしいですか。「この回答じゃなくて、こういう回答したら」とかがあれば、さっきGだけ気になって確認しましたが、それ以外は大丈夫ですか。これに対してまだご質問がある可能性があるのですが、質問についてはこの回答で承認ということではよろしいでしょうか。皆さん、承認ということで、ありがとうございます。</p> <p>次は、③の概要版について委員からも意見が出ましたので、回答の方をお願いしていいですか。字を大きくするとか、要約するとか。</p>
--	---

事務局	<p>今回、計画の概要版ということで、基本計画の説明概要という感じで作りました。皆さんが知りたいのは、この裏だというのはよく分かっていたのですが、前回ご説明しているように、「全体がこうなって、最終的にこうなりました」という経緯をご説明するために作りましたので、お話があるように「裏の左上は知らない」「ここは気にしない」ということであれば、私もそうかなと思っています。ここをどうしようかと思っています。</p>
委員	<p>出来れば31ページをそのまま使えばいいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>そこは見せ方の問題にはなるのですが、アンケートの結果も削って、ここを大きくします。ここが知りたいというのはわかっていたのですが、概要版として作らせていただいたところでした。説明は抜粋で、後の作りは事務局に任せてください。字はできるだけ大きくします。</p>
委員	<p>見てもらわないと意味がないと思うので、肝心な部分だけでいいと思います。</p>
事務局	<p>概要版という形で、やはり計画のポイントを押さえていかなければならないということでの概要版を作ったのですが、概要版じゃなくて知りたいポイントの抜粋版みたいな感じでやるのですか。</p>
委員	<p>そしたら、もらった人が関心を持ってすぐに見ると思います。</p>
委員	<p>報告書の概要版でしょう。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>やはりそうじゃなくて、「こういうふうになります」という情報があつた方がいいと思います。</p>
事務局	<p>ここに書いてあるのは、一連の流れとしてやはりピックアップして説明をしなくてはいけないということでの概要版です。</p>
委員長	<p>では概要版は、委員の承認ということではなくて、一応事務局に一任ということでまとめさせてください。それでは、①②③が終わったので、④の今後について、事務局ご説明お願いします。</p>
事務局	<p>【事務局による説明】</p>
委員長	<p>今の報告について質問等はございませんか。 ではその次、その他何かありますでしょうか。よろしいですか。 では、本日の議事はすべて終了いたしました。今日の委員会もそうですが、18回にわたる全ての委員会が終了しましたので、皆さん本当にお疲れ様でした。最後にやはりいろいろな意見が、振り返ってみればこうだったという意見もあると思いますので、それは引き続き市の方にどんどんご要望をしていただきたいと思ひます。</p>
事務局	<p>冒頭に市長がご挨拶をさせていただいて、この委員会の委員の皆様にお礼を申し上げたところですけれども、最後となりましたので、改めまして塩田庁舎等利活用検討委員会の最終回にあたり、一言ご挨拶を申し上げたいと思ひます。皆さんご承知のとおり、本委員会での塩田庁舎等利活用の検討につきましては、行政運営の一本化、庁舎の統合、この基本方針が決定しましたのを受けまして、新庁舎建設と並行して、市としての最重要課題というような位置づけで事業推進を図ってまいったところでございます。 委員長におかれましては、有識者として本委員会での議論をスムーズに、かつ分かりやすく先導をしていただきました。また、各委員におかれましては、各地域コミュニティとか、あと各種関係団体の推薦、選出ということで、そ</p>

れぞれ個人的な意見や考え方もおありのところ、市全体のことも全体的に見て
いただいて、その中で総合的にご判断をいただき、本基本計画の取りまとめを
いただいたものと思っております。委員会におきましては、令和5年1月にこ
の委員会設置をしまして、2年目からは計画の策定ということで、合計18
回、2年10か月と長きに渡って塩田庁舎の利活用に関しましての基本構想、
基本計画の策定まで慎重審議をいただきまして、誠にありがとうございました。
今後、本計画に掲げる地域交流の拠点という部分を具現化するために、よ
り一層の事業推進を図ってまいることになります。皆様方におかれましては、
今後とも事業へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、お礼
のご挨拶をさせていただきます。どうもありがとうございました。皆さんお疲
れ様でした。

委員長

閉会ということでよろしいでしょうか。どうもお世話になりました。ありが
とうございました。

以上